

2022年度

U8サッカーリーグ

大会要項



主 催：NPO法人伊勢サッカー協会

主 管：NPO法人伊勢サッカー協会少年部

2022年度 U8サッカーリーグ

1. 主旨

NPO法人伊勢サッカー協会少年部に加盟するチーム選手の心技体の向上と、審判員の技術向上を目的に開催する。
低学年年代の試合機会を創設することで、選手を育成しサッカーを楽しむ気持ちを養うことを目的とする。

2. 主催

NPO法人伊勢サッカー協会

3. 主管

NPO法人伊勢サッカー協会少年部

4. 参加・出場資格

2022年度日本サッカー協会の第4種加盟登録されたチーム・選手でスポーツ安全保険に加入していること。
出場選手は1～2年生の選手であること。また、登録チーム同士の間で即席合同チームでの参加を認める。

5. 競技規則

(公財)日本サッカー協会競技規則(8人制)を参考に5人制とする。ピッチサイズ等の取り決めは以下のとおりとする。

- ・ピッチサイズ 縦70m(以内)×横50m(以内)の概ね半分のピッチサイズとし、ミニゴールを利用する。
- ・ミニゴールは伊勢市サッカー協会の備品もしくはチームで持ち寄りの備品を利用する。
試合ピッチにより、ミニゴールのサイズや形状が異なるものを利用しても良いものとする。
- ・オフサイドラインを設定する(ゴールラインからハーフウェーラインに向かって10メートルの幅)
攻撃側は相手コートのオフサイドラインを超えない限りオフサイドの反則にはならない。
ゴールキーパーは自陣のゴールエリアからオフサイドラインまでのエリア内で手を使うことができる。
ゴールキックは自陣のゴールエリアからオフサイドラインまでのエリア内の任意の場所に置いてキックする(手で持って投げても良い。)
ゴールキックの際、相手チーム選手はオフサイドラインの外にいないなければならない。
ゴールキックはボールが蹴られた時点でプレー再開とする。
- ・自由交代制を採用する。
- ・退場が場合は当該試合のみの処分とする。警告は次の試合に累積しない。
※大会趣旨に鑑み、反則については極力審判の口頭注意等でコントロールする。またリスタート時についても審判の裁量で反則とせず柔軟にやり直しを指示し、試合を円滑に進める。(スローインやゴールキック等)
- ・試合開始5分前に選手は、試合グラウンドに集合し円滑な試合進行に協力する。

6. 試合方法

参加16チームを2リーグに分け、各リーグ総当たり戦によるリーグ戦を行う。

※大会趣旨に鑑み、勝敗・点数のみ記録し、順位は記録しないものとする。

7. 試合時間

20分(10分-5分-10分) 1節につき、各チーム3～4試合とする。

8. 審判員

日本サッカー協会登録審判員であること。大会主旨の観点から審判員は、2022年度審判員新規取得者も各チーム審判員の指導を受けながら審判員を務める事もできる。(審判員の育成の観点から)

帯同審判員は指導者と兼ねても良いが着替えること。試合運営に支障をきたさないこと。

審判員1人制を採用する。(主審のみ)

※交代時は各チーム指導者が選手に教えながらサポートすること。(交代時のピブスの受け渡しなし)

(仮に交代時の不備が起きてしまっても主審が把握していなかった場合、反則、警告にはしない)

※主審に不測の事態が発生した場合→試合を一旦ストップし、他に主審を代わってもらえる人を探す。

他にいない場合は該当チーム同士で相互審判で再開する。

9. 日程

2023年2月11日(土) 第1節 玉城お城広場

2023年2月18日(土) 第2節 伊勢フットボールビレッジ Eピッチ

10. 表彰等

各チームの選手に優秀選手賞(メダル)

11. 1人制審判員採用の基本的な考え方

審判1人制を採用することにより審判員の育成を行う。オフサイドについては疑わしきは罰せず。
審判団に対するジャッジについては、チーム・指導者・保護者すべての者は不平不満を表さない。

12. その他

- ①天候により、安全面を考慮して試合を中止にする場合がある。中止は試合当日もしくは前日に決定する。
- ②伊勢フットボールヴィレッジを利用する場合、ピッチ内への入場は選手と帯同スタッフのみ可能とする。
また、ピッチ内へ持ち込める飲料は「水」もしくは「スポーツドリンク」とする。
- ③ベンチ入りスタッフはおおむね5名までとする。（そのうち1名はピッチ内で試合の撮影を可能とする。）
- ④会場設営・撤収については各チームの協力で行うこと。設営は毎節各ピッチの1試合目に該当するチームで行い、撤収は毎節各ピッチの最終試合（最終試合＝フレンドリーマッチも含む）に該当するチームで行うこと。
- ⑤毎節の本部運営や試合結果の管理は、各チームで協力して行い、試合結果は伊勢協会少年部長宛てにメール等で連絡すること。
- ⑥喫煙は指定の場所で行い、ゴミ・吸殻等は各チームで持ち帰ること。また、路上駐車や駐車場の場所取りは禁止とし、その他各チームの責任で常識ある行動をとること。
- ⑦保護者の観戦はピッチ外（防護ネットの外）とする。（伊勢フットボールヴィレッジの場合）
その他の会場の場合は、その都度指定をした場所での観戦とする。
- ⑧選手の用具について
試合時は原則としてユニフォームもしくはピブスとするが、対戦チームおよび審判員合意の下、見分けがつき安全面を考慮した上で試合に支障がなければ他の方法でも良い。
- ⑨チーム都合で試合を辞退した場合は、棄権扱いとし0-3の不戦敗とする。
※順位決定を行わないことを考慮し、コロナウイルスおよびコロナワクチン接種等による辞退の場合も同様とする。
- ⑩その他要項に記載のない事象および不測の事態が生じた際は、少年部長・副部長を中心にその都度協議・決定する。

13. 大会参加費用

大会参加費用として1チーム〇〇円とする。

14. 運営チーム ※特に決めない。参加チームで協力して運営を行うこと。

15. 出場チーム

- ①伊勢YAMATOFC Jr ②一色SS ③④御菌有緝(2チーム) ⑤⑥小俣町SSS(2チーム) ⑦SANFC ⑧修道FC ⑨⑩伊勢MTKFC(2チーム)
⑪⑫玉城JFC(2チーム) ⑬ISE-SHIMA ⑭バルティエーダSS ⑮城田SAN ⑯五十鈴SS